



豊島のこころに出会える場所

だんやま

檀山 (壇山) 340m

- 距離：約4km（家浦港から片道）
- 歩行時間：約1時間30分（家浦港から片道）



(スダジイの森)

※すべての地図は、国土地理院の電子地形図を加工して作成したものです。

檀山は、豊島の中央に位置し、山頂からは、360度パノラマで瀬戸内海の絶景が望める。

中腹の豊峰権現には県の自然記念物に指定された常緑広葉樹のスダジイの森がある。これほどのまとまったスダジイの森は、島しょ部では豊島だけといわれている。自生する「スダジイ」には樹齢250年と推定される大樹も見る事ができる。まさに島の歴史が息づく場所である。

*登山道：

- ・展望台のある山上付近まで道路が整備されており、トレッキングコースとして最適。

*注意点／アドバイス：

- ・山頂までは一部舗装されていない山道もあるため、歩きやすい靴がおすすめ。
- ・駐車場なし。
- ・山道沿いに公衆トイレなし。

*登山口までのアクセス：

- ・家浦港から徒歩15分。自転車の利用も可能。

*周辺情報：

- ・島内宿泊は、民宿・民泊などあわせて十数軒あり。
- ・売店は個人商店が数件ある。
- ・豊島は、近年「瀬戸内国際芸術祭」の会場となり、広大な棚田の一面に豊島美術館が開設されているほか、島内に十数点のアートが点在している。

■島のプロフィール

古来、稲作が盛んで、タイやタチウオの一本釣りも。豊島石は鎌倉時代から採掘。「福祉の島」としても知られる。

<周辺位置図>



◆ 「しま山 100 選」とは

(公財) 日本離島センターでは、海に囲まれた島の山々の個性や魅力にスポットをあて、全国の島々を対象に、「しま山 100 選」を選定しました。「しま山」を通じて、訪れる人にも、島の人にも、島の魅力を再発見してもらい、交流の促進につなげていくことがねらいです。

そもそも島とは、海の底から立ち上がった山であり、その姿は高山のような雄大さがありますが、海拔にすれば 1,000 メートル以上のしま山は少なく、体力をあまり気にせずに頂を極める満足感が得られ、一年を通じて楽しめる山が多いことが魅力です。草花や生きもの、地形や地質、全方位のパノラマや多島美、史跡など、しま山ならではの特別な宝物にも出会えるかもしれません。

海を渡ると、そこは島時間。日常からちょっと離れて、島旅・山旅にでかけてみましょう。山から島を眺めれば、島の形や人々のくらしの場、島を囲む美しい海や砂浜、遠くの島々まで見渡すことができ、その島をもっと身近に、もっと好きになれるはずです。



「しま山」登山は、情報集めから

本シートは、各山の魅力をまとめることで、まずは「しま山」や島に興味を持ってもらうことを目的として作成したものです。「しま山」に行くことが決まったら、より詳細な情報を集め、登山計画を立てましょう。

島旅は、季節や天候によって行程などに影響の出やすいものです。事前に、インターネットやガイドブックなどで最新情報を確認するとともに、観光案内所や宿の方などに相談してみるのも、おすすめです。